



Blueair Protect

取扱説明書

Blueair Protect 7400/7700 シリーズ

商品名：	品番：
10 モデル	100V
7410i	7411371000
7710i	7711371000
40 モデル	
7440i	7412371000
7740i	7712371000
70 モデル	
7470i	7413352000
7475i	7413352000
7770i	7713352000
7775i	7713352000

ご使用の前に、本書を必ずよくお読みください。
本書は紛失しないよう、大切に保管してください。
本書の最新版データは、www.blueair.jp に掲載されています。

注意：国により取扱モデルが異なります。

目次

Blueair Protect とは	6
各部名称	7
安全上のご注意	8
初めて使うとき	13
操作パネルについて	14
フィルターについて	23
本体を移動する	25
電源コードを収納する	25
お手入れをする	26
困ったときは	27
本体を廃棄するときは	28
アフターサービスについて	28
保証について	28
主な仕様	29

Blueair Protect とは

Blueair Protect 空気清浄機は、10 モデル、40 モデル、70 モデルという 3 種類のラインナップをご用意しております。すべてのモデルで Wi-Fi に対応しており、バクテリアの増殖を防止する GermShield™ 機能、空気を清浄するためのプレフィルタールおよびメインフィルタールが設置されています。

すべての Blueair Protect シリーズには、操作パネルとセンサーが搭載されており、40 モデルと 70 モデルには、空気質を表示するディスプレイがあります。40 モデルでは微粒子の測定値、70 モデルでは微粒子、tVOC(総揮発性有機化合物)、温度、湿度の測定値やフィルタールの使用残を表示します。

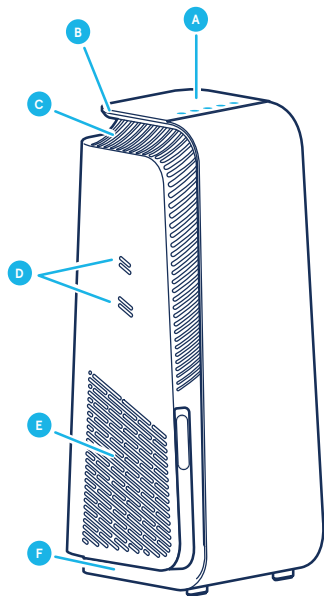
本体の設定は、本体天面の操作パネルや Blueair アプリから、いつでも変更することができます。アプリはすべてのモデルで使用できます。

空気清浄性能を最大限に発揮するためには

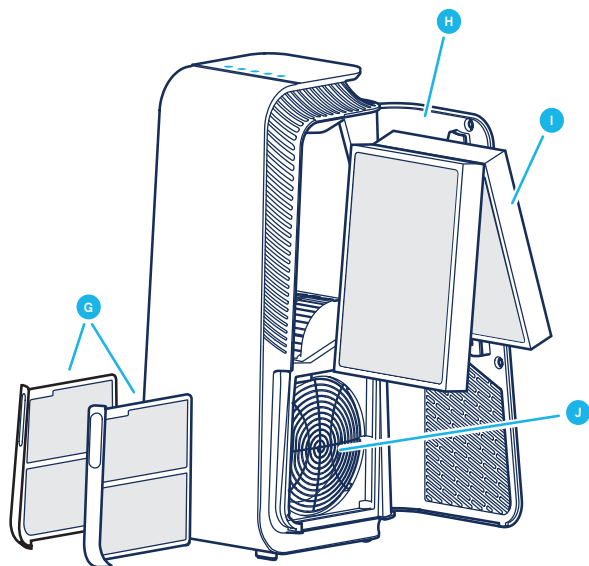
- 推奨フロア面積を目安とした広さの空間でご使用ください。
- 本体周辺に空気が循環できるスペースを空けてご使用ください。
- 本体の周辺 10cm 以内には物を置かないでください。
- 部屋の窓やドアを閉めた状態でご使用ください。
- 本商品は GermShield 機能をオンにした状態で 24 時間継続してご使用ください。
- Blueair の純正フィルタールをご使用ください。
- 操作パネルにフィルタール交換お知らせランプが点灯したら、メインフィルタールを交換してください。
- 本書の内容に従って、定期的にお手入れをしてください。

モーター、ファン、フィルタールは空気清浄機を構成する最も重要な要素です。空気清浄機を正しく使用すると、室内空気から有害物質を除去して、きれいな空気の中で生活することができます。

各部名称



- A** 操作パネル
- B** ハンドル
- C** 吹出口
- D** センサー部
- E** 吸込口
- F** 脚部、キャスター



- G** プレフィルター
- H** フィルタードア
- I** メインフィルター
- J** ファン、モーター
- K** 電源コード（上図には記載されていません）
- L** 取扱説明書（上図には記載されていません）

安全上のご注意

本商品は屋内使用専用です。安全を十分に考慮して設計されておりますが、一般に電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる場合があります。次の注意事項をお守りになり、安全にご使用ください。

図記号について



指示

この行為を必ず実行してください。



禁止

この行為は禁止されています。



警告

次の警告事項を必ずお守りください。警告を守らずに使用した場合、火災や感電などにより使用者の死亡や大けがを伴う事故につながる場合があります。



指示

煙が出る、変な臭いがするなどの異常、および故障時には、ただちに使用を中止する

そのまま使い続けると、発火や感電の原因になります。異常を感じた場合は、すぐに差込プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービスセンター」へご連絡ください。



指示

交流100Vで使用する

本商品は日本国内用です。交流100V以外で使用すると火災の原因になります。



指示

差込プラグと電源コンセントの接続部分は、ホコリなど定期的に除去する
差込プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起こり、感電や火災の原因になります。



指示

差込プラグを電源コンセントに差し込むときは、まっすぐに突き当たるまで差し込む

差込プラグが外れかけたまま使用すると、感電や火災の原因になります。



指示

電源コンセントから差込プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードの中の電線が切れ、ショートによる感電や火災の原因になります。



指示

子どもが本商品で遊ばないように注意する

けがや故障の原因になります。事故の原因になります。



指示

子どもや身体、感覚または思考能力が低下していたり、経験や知識が不足している方は、保護責任者から指示、監督されない環境において使用しない

けがや事故の原因になります。



指示

水分がかからない場所に設置する
火災や感電の原因になる場合があります。また、ペットの尿や加湿器からの水蒸気などがかからないようご注意ください。



分解禁止

自分で本商品を分解や改造、修理しない

商品内部には電圧の高い部分があります。感電や火災の原因になりますので、分解や改造、修理をしないでください。



濡れ手禁止

濡れた手で差込プラグをさわらない
濡れた手で差込プラグを抜き差しすると、感電の原因になります。



禁止

付属の電源コードを本商品以外に使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

付属の電源コード以外を使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

運転中に電源コンセントから差込プラグを抜かない

火災や感電の原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグに負荷をかけない(加工する、傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、束ねる、挟む、ペットがかかるなど)

電源コードや差込プラグに負荷がかかることによる感電や火災、ショートの原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグを熱器具に近づけない

感電や火災の原因になります。



禁止

電源タップや延長コードを使った「たこ足配線」で、定格を超えた接続をしない

電源コードや差込プラグの負荷が大きくなり、感電や火災の原因になります。



水濡れ禁止

本体に水をかけない

火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

吸込口・吹出口や本体のすき間に指や金属物などの異物を入れない

感電やけが、故障の原因になります。



可燃物禁止

油や可燃性ガスなどを使用する場所、漏れるおそれのある場所に設置しない

引火や、ガス吸引による発火や発煙の原因になります。



禁止

次のような可燃性の高いものを本体に近づけない

- ・ヘアスプレーや殺虫剤など
- ・火のついたタバコや線香など
- ・ベンジンやシンナーなど

引火や感電の原因になります。



禁止

有機溶剤（ベンジン・シンナー・アルコール・ガソリンなど）を使ってお手入れをしない

故障の原因になります。



禁止

電源コードが破損した場合は、そのまま放置したり自分で修理したりしない

破損した状態のまま使用し続けると、感電や火災、ショートの原因になります。すぐに差込プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービスセンター」へご連絡ください。



プラグを
コンセント
から抜く

長い間使用しない場合は、差込プラグを電源コンセントから抜いておく

差込プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起こり、感電や火災の原因になります。



プラグを
コンセント
から抜く

フィルター交換やお手入れ、点検、本体の移動の場合は、運転を停止し電源を抜く

電源が入ったまま行くと、感電やけがの原因になる場合があります。



注意

次の注意事項を必ずお守りください。注意を守らずに使用した場合、使用者のけがや周辺の物品損害を伴う事故につながる場合があります。



指示

壁などから10cm以上離して設置する
空気の流れが悪くなり、発熱や発火の原因になります。



指示

安定した水平な床面に設置する
本商品は床置き専用です。壁にかけたり、棚に置いたりはできません。万一、本製品が転倒すると、けがや家財破損の原因になります。



禁止

浴室など高温多湿、水のかかる場所に設置しない
火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

動植物に直接風が当たる場所に設置しない
動植物に長時間風があたり、乾燥する原因になります。



禁止

カーテンや洗濯物で吸込口や吹出口を塞がない
発熱や発火の原因になります。



禁止

発煙または霧タイプの殺虫剤使用時には運転しない
本体内部に蓄積した薬剤成分が、再運転後に吹出口から放出され、健康を害する場合があります。殺虫剤の使用後は十分に換気をおこなってからご使用ください。



禁止

上に乗ったり、寄りかかったり、横倒にしたり、上に物をのせたりしない
転倒によるけがや故障の原因になります。



禁止

移動するときは、本体から外れる部分を持たない
落下によるけがや故障の原因になります。



指示

燃焼器具と一緒に使う場合は必ず換気する
本製品は換気が出来ません。そのため、燃焼器具から発生する一酸化炭素による中毒の原因になる場合があります。



指示

必ずブルーエア純正の付属品のみを使用する
火災や設置不良による事故、故障の原因になります。



禁止

フィルターを取り外した状態で稼働させない
集じん効果が得られない他、故障の原因になります。

使用上のご注意

フィルター交換お知らせランプが点灯したら、フィルターを交換する

交換をしないと、集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。フィルターは使用頻度により交換の目安が異なります。詳しくは「フィルターについて」の項目をご確認ください。

ブルーエア空気清浄機純正の付属品やフィルターを使用する

純正の付属品やフィルターを使用しないと故障の原因になります。純正品以外の付属品やフィルターを使用して生じた故障は保証の対象外です。

フィルターは水洗いしない

集じん効果が低下します。

直射日光が当たる場所で使用しない

変色の原因になります。

フィルターを外したり、保護フィルムがついた状態のまま運転しない

集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。

熱器具（暖房器具など）、熱い物の近くで使用しない

変色の原因になります。

使用中は、窓や扉を閉めて使用する

電波に関するご注意

本商品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。

以下の機器や無線局は、本商品と同じ 2.4GHz 周波数帯の電波を利用しています。これらの近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・産業・科学・医療機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
- ・免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
- ・免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）

以上の機器や無線局の近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・心臓ペースメーカーなどの衣装機器に影響が及んだ場合、速やかに本商品の電源をお切りください。
- ・特定小電力無線局、機内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、ブルーエアサービスセンターにお問い合わせください。

初めて使うとき

手順 1

フィルタードアを開き、メインフィルターを取り出して保護フィルムを剥がします。

手順 2

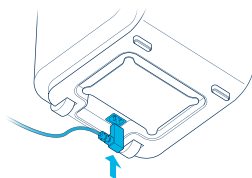
メインフィルターを本体に取り付け、フィルタードアを閉めます。

フィルターについての詳細は、「フィルターについて」の項目をご参照ください。

電源を入れる

手順 1

電源コードが取り外し可能なタイプの場合は、本体底面にある差込口に、コネクタをしっかりと奥まで差し込みます。

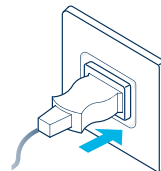


手順 2

電源コードのプラグをコンセントにしっかりと奥まで差し込みます。

手順 3

本体の電源ボタンを押すと、電源が入ります。



メモ

電源コードが長すぎる場合は、本体底面のコードホルダーに巻きつけて長さを調整してください。

Blueair アプリに接続する

本商品と Blueair アプリを接続すると、離れた場所から本体を操作したり、詳細設定を変更することができます。アプリからのみ、使用できる機能もあります。

手順 1

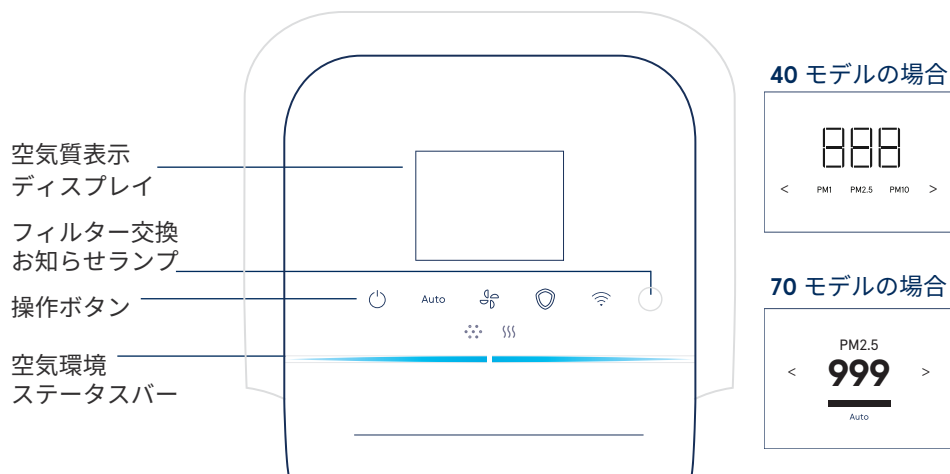
App Store または Google Play から、Blueair アプリをダウンロードします。

手順 2

Blueair アプリを起動し、表示される手順に従って、本体と接続します。

操作パネルについて

すべての Blueair Protect シリーズには、操作パネルとセンサーおよび空気環境ステータスバーが搭載されており、40 モデルと 70 モデルには、空気質データを数値で表示するディスプレイがあります。40 モデルでは微粒子の測定値、70 モデルでは微粒子、tVOC(総揮発性有機化合物)、温度、湿度の測定値やフィルターの使用残を表示します。



操作ボタン

操作パネルにあるボタンや、Blueair アプリから本体を操作することができます。



電源

Auto

オートモード



運転スピード



GermShield™



Wi-Fi

電源ボタン



電源ボタンを押すと、本体の電源オン / オフを切り替えることができます。

注意

Wi-Fi 接続やセンサーによる空気質感知、GermShield 機能は、本体の電源がオフの状態でも稼働します。

オートモードボタン

搭載されたセンサーで感知した室内空気環境に基づき、自動で本体の運転スピードを調整します。

Auto

オートモードボタンを押すと、オートモードのオン / オフを切り替えることができます。

10 モデル /40 モデルの表示



表示: 白色 点灯
状態: オートモードオン



表示: 消灯
状態: オートモードオフ

70 モデルの表示

Auto



表示: 緑色チェックマーク
状態: オートモードオン

Auto



表示: 赤色「X」マーク
状態: オートモードオフ

運転スピードボタン

運転スピードは1～3の3段階で切り替えることができます。



運転スピードボタンを押すたびに、運転スピードを切り替えることができます。

10 モデル /40 モデルの表示

70 モデルの表示

運転ス
ピード:



 1

 2

 3

 0

GermShield™ ボタン

本商品は、フィルター内のバクテリアの増殖を抑制する GermShield 機能が搭載されています。この機能は、本体がバクテリアの発生を感知すると稼動します。70 モデルでは、GermShield 機能が稼動している場合、ディスプレイに表示してお知らせします。



GermShield ボタンを押すと、この機能のオン / オフを切り替えることができます。

10 モデル /40 モデルの表示

70 モデルの表示



表示 : 白色 点灯
状態 : GermShield オン



表示 : 消灯
状態 : GermShield オフ



表示 : 緑色 チェックマーク
状態 : GermShield オン



表示 : 赤色「×」マーク
状態 : GermShield オフ

注意

GermShield がオンになっているときにバクテリアの発生を感知すると、本体から微量の風が発生することがあります。

Wi-Fi ボタン

本商品には、Wi-Fi 機能が搭載されており、Wi-Fi 接続をすることで Blueair アプリとの連動や、ファームウェアの更新をすることができます。Wi-Fi 接続をしない場合は、オフにしてください。



Wi-Fi ボタンを 15 秒以上長押しすると、オン / オフを切り替えることができます。

10 モデル / 40 モデルの表示



表示 : 白色点灯
状態 : Wi-Fi 接続完了



表示 : 白色速く点滅
状態 : Wi-Fi 接続エラー



表示 : 白色ゆるやかに点滅
状態 : Wi-Fi オン、アプリ同期中



表示 : 消灯
状態 : Wi-Fi オフ

70 モデルのディスプレイ表示



表示 : 緑色チェックマーク
状態 : Wi-Fi オン



表示 : 赤色「X」マーク
状態 : Wi-Fi オフ



表示 : 赤色「!」マーク
状態 : Wi-Fi 接続エラー

70 モデルのボタン表示



表示 : 白色点灯
状態 : Wi-Fi 接続完了



表示 : 白色ゆるやかに点滅
状態 : Wi-Fi オン、アプリ同期中



表示 : 消灯
状態 : Wi-Fi オフ



表示 : 白色速く点滅
状態 : Wi-Fi 接続エラー

Wi-Fi 接続について、詳細やご不明な点は、Blueair アプリまたは www.blueair.jp よりご確認ください。

フィルター交換お知らせランプ

本商品は、ご使用状況とセンサーで感知した数値に基づき、フィルターの使用残を計算して、フィルター交換の時期になるとお知らせします。

10 モデル /40 モデルの表示



表示：点灯
状態：フィルターを交換してください



表示：点滅
状態：フィルターが設置されていないか、認識できません

70 モデルの表示



表示：交換アイコン
状態：フィルターを交換してください



表示：新フィルターアイコン
状態：フィルター交換完了



表示：「！」マークアイコン
状態：フィルターが認識できません



表示：「×」マークアイコン
状態：フィルターが設置されていません

フィルター交換お知らせランプの表示でご不明な点がある場合は、「困ったときは」の項目をご参照ください。

項目ごとの表示 (40 モデル /70 モデル)

ディスプレイ上部に項目が表示されており、操作パネルのボタンや左右の矢印を押すことで項目を切り替えることができます。

PM1 粒子量

{{}} tVOC 量



温度



フィルター使用残



湿度

空気環境ステータスバー

粒子 (PM)、tVOC(総揮発性有機化合物)のそれぞれの空気環境を、以下のカラーで示します。

PM1 直径 1 μ m 以下の微粒子

PM2.5 直径 2.5 μ m 以下の微粒子

PM10 直径 10 μ m 以下の微粒子

VOC 揮発性有機化合物

粒子量表示



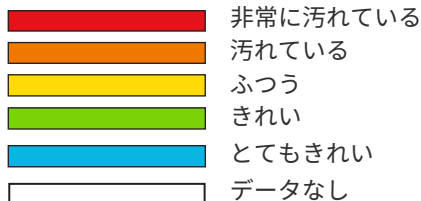
室内空気中の粒子量



室内空気中の tVOC(総揮発性有機化合物)量

空気質レベル

空気環境ステータスバーは、PM1、PM2.5、PM10のうち、最も空気質レベルが悪いものを表示します。



空気環境の詳細は、Blueair アプリよりご確認ください。

40 モデル /70 モデルの空気質表示

40 モデルには、PM1/PM2.5/PM10 という 3 種類のサイズの微粒子の測定値を示すディスプレイがあります。左右の矢印を押すと、測定値を表示する粒子サイズを切り替えることができます。



粒子量表示



70モデルには、項目ごとの値や状況、現在使用中の機能のアイコンを示すディスプレイがあります。左右の矢印を押すと、項目を切り替えることができます。



粒子量表示

この項目では、ステータスバーで空気質レベルを示すとともに、微粒子の測定値を表示します。左右の矢印を押すと、測定値を表示する粒子サイズを PM1/PM2.5/PM10 の3種類で切り替えることができます。

PM1

5

項目 : PM1

測定値 : $5\mu\text{g}/\text{m}^3$

ステータス : とてもきれい

PM2.5

15

項目 : PM2.5

測定値 : $15\mu\text{g}/\text{m}^3$

ステータス : きれい

PM10

55

項目 : PM10

測定値 : $55\mu\text{g}/\text{m}^3$

ステータス : ふつう



データ更新中 / データなし

詳細は Blueair アプリよりご確認ください。

温度表示

この項目では、室内の温度が表示されます。左右の矢印を押すと、他の項目に切り替えることができます。



17°C

項目 : 温度

測定値 : 17°C

湿度表示

この項目では、室内の湿度が表示されます。左右の矢印を押すと、他の項目に切り替えることができます。



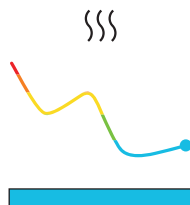
36%

項目 : 湿度

測定値 : 36%

tVOC 量表示

この項目では、ステータスバーで空気質レベルを示すとともに、tVOC(総揮発性有機化合物)の測定量の変化をグラフで表示します。左右の矢印を押すと、他の項目に切り替えることができます。



項目 : tVOC(総揮発性有機化合物)
tVOC の測定量変化をグラフで表示
現在のステータス : とてもきれい

フィルター使用残表示

この項目では、新品のフィルターの状態を 100% として、カウントダウンすることでフィルター交換までの使用残を示します。左右の矢印を押すと、他の項目に切り替えることができます。



項目 : フィルター使用残
状態 : 残り 90% 使用可能
ステータスバー : 残量イメージを表示



項目 : フィルター使用残
状態 : 残り 9% 使用可能
ステータスバー : 残量イメージを表示

フィルターについて

本商品には、2枚のプレフィルターと、1個のメインフィルター (SmartFilter) が装着されています。これらのフィルターにより、微粒子やtVOCなどを除去します。空気清浄性能を最大限に発揮するため、プレフィルターは定期的にお手入れをして、フィルター交換お知らせランプが点灯したらメインフィルターを交換してください。交換用のフィルターについては、www.blueair.jp よりご確認ください。また、お手持ちの商品の品番は、本体底面に貼付されたラベルでご確認ください。

プレフィルターのお手入れ

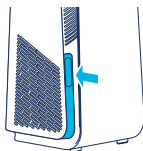
空気清浄性能を最大限に発揮するため、2枚のプレフィルターは週に1回お手入れをしてください。

注意

フィルター交換やお手入れをする場合は、必ず本体の運転を停止し、電源コードをコンセントから抜いてください。

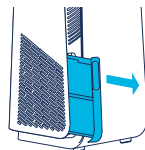
手順 1

本体側面からフレームのくぼみを押します。



手順 2

本体のスロットからプレフィルターを引き出します。



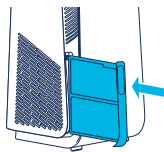
手順 3

掃除機にブラシなどのパーツを付けたものや、乾いた布で拭いて、プレフィルターを掃除します。



手順 4

本体のスロットにプレフィルターを差し込みます。



手順 5

プレフィルターを押し込んで、本体に取り付けます。



メインフィルターの交換

本商品は、ご使用状況とセンサーで感知した数値に基づき、フィルターの使用残を計算して、フィルター交換の時期になるとお知らせします。ご使用の環境により異なりますが、約6〜12カ月ごとのフィルター交換をお勧めします。

フィルター交換のタイミングになると、操作パネルのフィルター交換お知らせランプが点灯します。



フィルター交換お知らせランプ
(10 モデル /40 モデル)



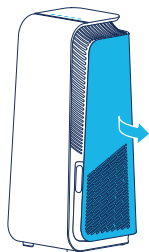
フィルター交換お知らせランプ
(70 モデル)

注意

空気清浄性能を最大限に発揮するため、Blueair 純正のフィルターをご使用ください。純正以外のフィルターを使用して故障した場合、保証の対象外となります。

手順 1

フィルタードアを開きます。



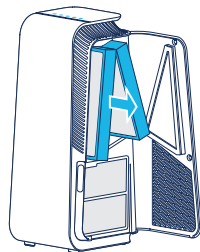
注意

フィルタードアを開くと、本体の電源がオフになります。

手順 2

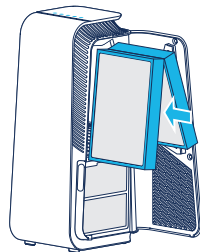
メインフィルターを慎重に引き出します。

広がっているフィルターの内側に付着した採取物が落下しないように、フィルターを閉じます。



手順 3

新しいメインフィルターを差し込みます。



注意

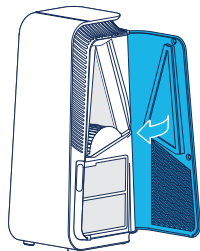
新しいメインフィルターは、使用する前に必ず保護フィルムを剥がしてください。

手順 4

フィルタードアを閉じます。

注意

フィルタードアを閉じないと、本体は稼動しません。

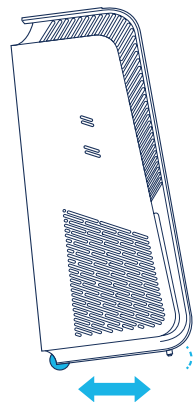


本体を移動する

本商品には、本体を移動するときに便利なキャスターが付いています。

注意

- 本体を移動させる前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 移動する際には、本体のフィルタードアが完全に閉まっていることを確認してください。
- 本体天面にあるハンドルを両手でしっかりと持ち、本体を移動させてください。
- 本体を後方に傾けると、キャスターで転がして移動することができます。



電源コードを収納する

本体底面に、電源コードを巻きつけて長さを調整できるコードホルダーがあります。電源コードが長すぎる場合は、コードホルダーに巻きつけて長さを調整してください。

お手入れをする

お手入れする際の注意

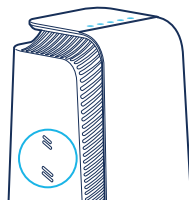
- お手入れをする前には、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 感電やけが、故障の原因になりますので、吸込口や吹出口、本体のすき間に異物を入れないでください。
- 故障の原因になりますので、有機溶剤（ベンジン・シンナー・アルコール・ガソリンなど）を使ってお手入れをしないでください。
- 濡れた布でお手入れをした場合は、電源コードをコンセントに接続する前に本体がきちんと乾いていることをご確認ください。
- メインフィルターは水洗いをしないでください。水洗いをすると使用することができなくなります。

お手入れ方法

- プレフィルターは、掃除機にブラシなどのパーツを付けたものや、乾いた布で拭いて掃除してください。
- 本体の外側やフィルタードアの内部は、水分を含ませて固く絞った清潔な布で拭いてください。
- 吸込口や吹出口、本体内部は、掃除機にブラシなどのパーツを付けたもので掃除してください。
- 電源コードやプラグは、定期的に掃除して破損していないことを確認してください。
- メインフィルターを交換する際には、センサー部も掃除してください。

センサーのお手入れ

センサー部は本体側面にあります。掃除機にブラシなどのパーツを付けたもので掃除してください。



困ったときは

このようなときは	想定される原因	ご確認ください
本体が稼動しない	電源コードがコンセントにしっかり接続されていない	電源コードをコンセントにしっかりと奥まで差し込んでください。
	本体のフィルタードアが閉まっていない	フィルタードアを完全に閉めてください。
本体がアプリと接続できない	Wi-Fi ネットワークが要件を満たしていない	ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。
	アプリが更新されておらず、一時的にバグがある	アプリに更新がないか確認してください。
	アプリのユーザーアカウントに問題がある	ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。
本体にデータなしと表示される	センサーの値が更新中の状態となっている	センサー値が更新されるまで、約30秒間お待ちください。
		電源コードをコンセントから抜き、約5秒間たってから再度差し込んでください。
- 操作パネルのフィルター交換お知らせランプが点滅している - 本体の風量が低下している - フィルター警告が表示されている	- メインフィルターが正しく設置されていない - Blueair の純正フィルターが使用されていない	メインフィルターを正しく設置してください。
		Blueair の純正フィルターをご使用ください。
- 操作パネルのボタンを押すと点滅する - 操作パネルのボタンを押すとチャイルドロックと表示される（一部機種のみ）	チャイルドロック機能が有効になっている	アプリからチャイルドロック機能をオフにしてください。
本体の Wi-Fi 接続が切れた状態で、チャイルドロックが有効になっている	-	電源コードをコンセントから抜き、約5秒間たってから再度差し込んでください。

その他の問題が起きた場合は、www.blueair.jp/support をご確認ください、ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。

本体を廃棄するときは

本商品を廃棄する場合は分解せず、お住まいの自治体の指導に従ってください。

アフターサービスについて

困ったときや、消耗品をお求めの際は、www.blueair.jp をご確認ください。か、ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。

保証について

本書に記載された内容に従わず使用して故障した場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

返品のご相談

商品の返品につきましては、お買い上げいただいた店舗へご相談ください。

主な仕様

	7400 シリーズ	7700 シリーズ
電源	100V AC, 50/60Hz	100V AC, 50/60Hz
消費電力 ¹	43W	72W
運転音 ²	25dB(A)~45dB(A)	27dB(A)~55dB(A)
CADR 値に基づく推奨フロア面積 ³	38 m ²	62 m ²
CADR - タバコ煙 ³	270 cfm (455 m ³ /h)	435 cfm (735 m ³ /h)
CADR - ホコリ ³	275 cfm (465 m ³ /h)	>400 cfm (>675 m ³ /h)
CADR - 花粉 ³	280 cfm (475 m ³ /h)	435 cfm (735 m ³ /h)

¹IEC 60335-1:2010規格に基づく試験結果。

²GB/T18801およびGB4214.1に基づく数値。

³ANSI/AHAM AC-1-2019規格に基づく試験結果。



www.blueair.jp

Blueair AB

Karlavägen 108
115 26 Stockholm
Sweden
Tel: +46 8 679 45 00
info@blueair.se

Blueair Inc.

125 S Clark
Suite 2000
Chicago, IL 60603
USA
Tel: +1 888 258 3247
info@blueair.com

Blueair Asia Ltd.

Unit 8C, 8/F, MG Tower,
133 Hoi Bun Road,
Kwun Tong, Kowloon,
Hong Kong
Tel: +852 2345 8988
blueairasia@blueair.se

Blueair AB Middle East

Jafza One, Office No. AB1503
Jebel Ali Free Zone
P.O. Box No. 263947
Dubai, United Arab Emirates
Tel: +971 (4) 8821244
salesme@blueair.se

**Blueair (Shanghai) Trading Co.
Ltd.**

Room 1001, City Gateway
No. 398 North Caoxi Road
Xuhui Distr, Shanghai,
China
Tel: 400 006 9693
info@unilever-le.com



0106202000